

当報告の内容は、それぞれの著者の著作物です。

Copyrighted materials of the authors.

『プレザンス・アフリケーヌ』研究（2）テキスト・思想・運動

2020 年度第 1 回研究会（通算第 5 回目）

日時：2020 年 4 月 7 日 10:00-12:30

場所：Zoom によるオンライン開催

使用言語：日本語

共催：AA 研共同利用・共同研究課題「『プレザンス・アフリケーヌ』研究（2）テキスト・思想・運動」、科研費基盤(B)「世界文化〈資本〉空間の史的編成をめぐる総合的研究：アフリカ・カリブの文学を中心に」（研究代表者：星埜守之（AA 研共同研究員，東京大学）課題番号：17H02328）

10:00-12:30 全員

「研究打ち合わせ」

概要

2020 年度第 1 回研究会を上記の日時で Zoom を用いたオンライン会議として開催した。司会は中村研究員が務めた。

まず佐久間研究員より 2015 年度の共同研究「『プレザンス・アフリケーヌ』研究 新たな政治=文化学のために」の一環で東京外国語大学にて 2017 年 8 月に開催された国際シンポジウムを特集した『プレザンス・アフリケーヌ』誌第 198 号が刊行されたとの報告があった。これは本共同研究における待望の研究成果である。また、この刊行を受け、同シンポジウムの全体の記録集フランス語版の刊行を今年度に目指すことを確認した。同様に 2019 年のストラスブール大学における国際シンポジウムの記録集の刊行も進行中となる。

次に、本共同研究の最終年度となる本年にヴェロニク・タジョ氏を招聘するという計画を実施することを改めて確認した。ただしコロナウイルス感染拡大に伴う疫学的対策から当初の予定を延期し、2021 年以降とすることを決めた。

さらに、本共同研究の総決算的な成果を日本語で出版するための計画に基づき、刊行に向けて継続的に準備することを確認した。

今後の研究会の開催については、7 月後半から 9 月中のいずれかの日程で次回研究会を開催すること、対面が困難である場合には Zoom を用いて本共同研究のテキスト読解

部分を基軸に実施することでメンバーの承諾を得た。

今回の研究会には 13 名が参加した。

(文責：中村)